

殺菌剤

名称：ユニフォーム粒剤

種類：アズキシストロビン・メタラキシル M 粒剤

適用病害虫の範囲及び使用方法

2024 年 10 月 30 日現在

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	アズキシストロビンを含む農薬の総使用回数	メタラキシル及びメタラキシル M を含む農薬の総使用回数			
みょうが (茎葉)	根茎腐敗病	18kg/10a	みょうが(花穂)の収穫 30 日前まで、但し、花穂を収穫しない場合にあっては開花期終了まで	2 回以内	土壌表面散布	4 回以内(粒剤は 2 回以内、水和剤は 2 回以内)	2 回以内			
みょうが (花穂)			収穫 30 日前まで	3 回以内	定植前作条土壌混和又は生育期土壌表面散布					
しょうが						いもち病	土壌表面散布	3 回以内	3 回以内	
葉しょうが	根茎腐敗病	収穫 21 日前まで	1 回	株元散布	4 回以内(粒剤は 3 回以内) 4 回以内(粒剤は 3 回以内、水和剤は 1 回以内)	4 回以内(種子への処理は 1 回以内、は種後は 3 回以内)				
とうがらし類 (ししとうを除く)	疫病	3g/株	収穫前日まで				3 回以内	1 回	1 回	1 回
ししとう								3 回以内	4 回以内(粒剤は 3 回以内)	
ピーマン								4 回以内(粒剤は 3 回以内、水和剤は 1 回以内)		
パセリ		12kg/10a	収穫 21 日前まで	3 回以内	4 回以内(粒剤は 3 回以内、水和剤は 1 回以内)	4 回以内(粒剤は 3 回以内、水和剤は 1 回以内)				
かぶ こまつな	白さび病	9kg/10a	は種前	1 回	全面土壌混和	3 回以内(粒剤は 1 回以内、水和剤は 2 回以内)	2 回以内(種子への処理は 1 回以内、土壌混和は 1 回以内)			
チンゲンサイ タアサイ			定植前							
みずな			は種前又は定植前							
にんじん	しみ腐病	9~18kg/10a	は種前	1 回	全面土壌混和	3 回以内(粒剤は 1 回以内、水和剤は 2 回以内)	2 回以内(種子への処理は 1 回以内、土壌混和は 1 回以内)			
	根腐病 白絹病	6~18 kg/10a								
だいこん	白さび病	6~9kg/10a	は種前	1 回	全面土壌混和	3 回以内(粒剤は 1 回以内、水和剤は 2 回以内)	2 回以内(種子への処理は 1 回以内、土壌混和は 1 回以内)			
		6kg/10a						作条土壌混和	4 回以内(粒剤は 1 回以内、水和剤は 3 回以内)	

使用上の注意事項などについては、弊社ウェブサイト (<https://www.syngenta.co.jp/cp>) を参照してください。

殺菌剤

名称：ユニフォーム粒剤

種類：アズキシストロビン・メタラキシル M 粒剤

作物名	適用 病害虫名	使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	アズキシストロビン を含む農薬の 総使用回数	メタラキシル及びメタラ キシル M を含む 農薬の総使用 回数
いちご	疫病	10kg/10a	定植時	1 回	作条土壌 混和	8 回以内 (苗 床では 4 回以 内、本圃での 土壌混和は 1 回以内、本圃 での散布は 3 回以内)	5 回以内 (種子 への処理は 1 回以内、育苗 期は 3 回以 内、定植時の 土壌混和は 1 回以内)
ほうれんそう	べと病 白斑病	9kg/10a	は種前		全面土壌 混和	1 回	2 回以内(種子 への処理は 1 回以内、土壌 混和は 1 回以 内)
ブロッコリー	べと病	9~18 kg/10a	定植前		全面土壌 混和	4 回以内 (粒 剤は 1 回以 内、水和剤は 3 回以内)	4 回以内(種子 への処理は 1 回以内、土壌混 和は 1 回以 内、散布は 2 回以内)
セルリー	疫病	2g/株	定植時		株元散布	5 回以内 (粒 剤は 1 回以 内、水和剤は 4 回以内)	1 回
せり	葉腐病	3kg/10a	収穫 21 日 前まで		湛水散布	5 回以内(粒剤 は 1 回以内、 水和剤は 4 回 以内)	2 回以内(種子 への処理は 1 回以内、は種 後は 1 回以内)
ねぎ	白絹病 べと病 さび病 黒腐菌核病	9kg/10a	土寄せ時 但し、収穫 45 日前まで		株元土壌 混和		5 回以内 (種子 への処理は 1 回以内、土壌 混和は 1 回以 内、散布は 3 回以内)
アスパラガス	疫病	12kg/10a	収穫前日ま で	3 回以内	株元散布	4 回以内 (粒 剤は 3 回以 内)	4 回以内 (種子 への処理は 1 回以内、は種 後は 3 回以 内)
べにばな いんげん	茎根腐病	1g/株	定植時	1 回	株元散布	1 回	1 回
ごぼう	黒あざ病	18kg/10a	は種前		作条土壌 混和		
くわい	茎腐病	3kg/10a	収穫 21 日 前まで	2 回以内	湛水散布	2 回以内	2 回以内

使用上の注意事項などについては、弊社ウェブサイト (<https://www.syngenta.co.jp/cp>) を参照してください。

殺菌剤

名称：ユニフォーム粒剤

種類：アズキシストロビン・メタラキシル M 粒剤

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	アズキシストロビンを含む農薬の総使用回数	メタラキシル及びメタラキシル M を含む農薬の総使用回数
オクラ	苗立枯病	9~18 kg/10a	は種前	1 回	全面土壌混和	6 回以内 (全面土壌混和は 1 回以内、散布は 2 回以内、株元散布は 3 回以内)	5 回以内 (種子への処理は 1 回以内、は種前の土壌混和は 1 回以内、は種後は 3 回以内)
	疫病	9kg/10a	収穫前日まで	3 回以内	株元散布		
たらのき	立枯疫病	20kg/10a	収穫終了後 (苗の場合は植付後) ~ 落葉前 但し、収穫 60 日前まで	2 回以内	土壌表面散布	2 回以内	2 回以内
こんにゃく	根腐病	9kg/10a	植付時	1 回	植溝土壌混和	2 回以内 (植付時または培土時の処理は合計 1 回以内、培土後は 1 回以内)	2 回以内 (植付時または培土時の処理は合計 1 回以内、培土後は 1 回以内)
			培土時		株元散布		
	収穫 30 日前まで						
	白絹病		培土時				
やまのいも	根腐病	18~36kg/10a	植付前	1 回	作条土壌混和	4 回以内 (粒剤は 1 回以内、水和剤は 3 回以内)	1 回
ホップ	べと病	10~20g/株	株ごしらえ時~選芽期		株元散布	1 回	
たばこ	疫病	6~9kg/10a 6kg/10a	大土寄期 移植前		作条土壌混和	2 回以内 (粒剤は 1 回以内、水和剤は 2 回以内)	
しちとうい	べっこう病	3kg/10a	生育期	2 回以内	湛水散布	2 回以内	2 回以内
トロロアオイ	疫病	9 kg/10a	は種前	1 回	全面土壌混和	3 回以内	3 回以内
			収穫前日まで	2 回以内	株元散布		
花き類・観葉植物 (ポット・プランター等の容器栽培、ただし、きくを除く)	疫病	土壌 1L 当り 0.25~0.5g	鉢上げ時	3 回以内	土壌混和	5 回以内	4 回以内 (生育期は 3 回以内)

使用上の注意事項などについては、弊社ウェブサイト (<https://www.syngenta.co.jp/cp>) を参照してください。

殺菌剤

名称：ユニフォーム粒剤

種類：アゾキシストロビン・メタラキシルM 粒剤

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	アゾキシストロビンを含む農薬の総使用回数	メタラキシル及びメタラキシルMを含む農薬の総使用回数
花き類・観葉植物（きく、トルコギキョウを除く）	立枯病(リゾクトニア菌)	18kg/10a	定植時又は生育期	3回以内	土壌表面散布	5回以内	4回以内（生育期は3回以内）
きく							
トルコギキョウ(水耕栽培)	根腐病	0.25g/株	定植時	1回	株元散布	5回以内	4回以内（生育期は3回以内）
トルコギキョウ（水耕栽培を除く）	斑点病	9～18kg/10a	定植時		土壌表面散布		
あじさい（ポット・プランター等の容器栽培）	茎根腐病	土壌 1L 当たり 0.25 g	鉢上げ時		土壌混和		

使用上の注意事項などについては、弊社ウェブサイト (<https://www.syngenta.co.jp/cp>) を参照してください。